

鎌倉市

スポーツ協会だより

発行・編集／鎌倉市スポーツ協会 〒247-0066 鎌倉市山崎 616-6 鎌倉武道館内 TEL・FAX 0467-84-8178 E-mail: kamakura-taikyo8k4@orange.ocn.ne.jp

鎌倉市演武会を開催

令和7年3月9日、鎌倉武道館にて鎌倉市演武会が盛大に開催されました。

鎌倉市演武会は、鎌倉市スポーツ協会に加盟する武道系の競技団体、10団体が一堂に会して演武を披露する年に一度のイベントで、今回で35回目を迎えます。演武は合気道、剣道、なぎなた、柔道、テコンドー、太極拳、空手道、少林寺拳法、居合道、弓道の順で行われ、熟練者の見事な技から稽古生の子どもの懸命な姿まで、武道の魅力を存分にアピールしました。また、剣道対なぎなたの迫力ある異種稽古では、満員の会場を大いに沸かせました。

さらに、前回より演武の後に各武道の体験教室の時間を設けて、市民の皆さまに武道に親しんでもらう機会を提供しています。一時間弱という短い時間ですが、熟練指導者の指導のもとで実際に身体を動かしてみることが武道に対する興味が深まり、武道を楽しむ意識が芽生えることが期待されています。体験参加者は初めての



令和6年度演武会プログラム

動きに苦戦し、真剣な表情で武道の所作に取り

組みました。

令和7年度の演武会は、令和8年3月8日の開催を予定しています。観覧自由、体験教室は参加無料、事前予約も不要です。武道に少しでも興味のある方、ぜひ鎌倉武道館までお越しください。



開会式の様子

鎌倉市演武会の歴史

昭和62年3月、第1回の演武会である『鎌倉市体育協会加盟武道団体合同演武会』が鎌倉体育館で開催されました。これ以来、年に1回の開催を続け、平成5年6月には『鎌倉武道館開館記念演武大会』が、同年7月には萩市、上田市、足利市の協力を得て『鎌倉武道館開館記念姉妹都市スポーツ交流武道大会』が盛大に開催され、鎌倉武道館の開館を祝しました。

その後、鎌倉武道館の耐震工事やコロナ禍で中止となった年もあったものの、毎年1回の開催を続けており、参加団体も当初の7団体から10団体まで増えています。

令和7年度の主な事業予定

令和7年

- 4月 ジュニアバレーボール教室
(〈通年〉開講)
- 4月 会計監査
- 4月 第1回役員会
- 5月 第1回常任理事会
- 5月 第1回理事会・表彰式
- 7月 会報発行
- 7・8月 市民水泳教室(5日間)開催

令和8年

- 1月 新春の集い
- 1月 スポーツ祭・ボウリング大会
- 3月 第2回理事会(予定)
- 3月 鎌倉市演武会
- 3月 第2回常任理事会・表彰候補者選考委員会
- 3月 親子テニス教室(1日)開催



令和7年度 鎌倉市スポーツ協会

表彰式



令和7年5月23日、鎌倉芸術館集會室にて「令和7年度 鎌倉市スポーツ協会表彰式」が開催されました。

今年度は、体育功労者3名、優秀選手27名、優秀団体2団体が表彰されました。今年度の受賞者で最年少の方は小学一年生、最高齢の方は90歳となり、鎌倉の選手が広い世代に渡って活躍していることを象徴する式となりました。

記念品授与の後はご来賓の方々にたいした祝い辞をいただき、喜びを分かち合いました。



表彰式の様子

は少年委員会のリーグ担当としても諸行事の運営に寄与されています。

●西野 正修

(鎌倉フエンシング協会)

昭和50年、当時活動を休止していたフエンシング競技団体の復興に尽力され、現在の鎌倉フエンシング協会を立ち上げられました。平成20年からは同協会の会長に就任、永きに渡って後進の育成指導に携わり、同競技の普及発展に多大な貢献をされています。



優秀選手賞

●伊藤 慎紀

(卓球)

《第27回パラIDジャパン・チャンピオンシップ卓球大会2024》
・女子シングルス 優勝



●海辺 信年

(水泳)

《第13回かながわスポーツマスターズ水泳競技大会(以下、第13回かながわスポ水泳大会)》
・男子50m背泳ぎ 60～65歳区分 1位
(大会新)



●金山 裕子

(水泳)

《第13回かながわスポ水泳大会》
・女子50m背泳ぎ 60～65歳区分 1位



●中島 久美子(水泳)
《第13回かながわスポ水泳大会》
・女子100m平泳ぎ 55～60歳区分 1位

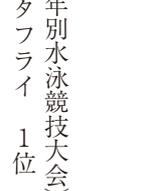
●寺崎 庸
(水泳)
《第13回かながわスポ水泳大会》
・男子100m自由形 40～45歳区分 1位



●瀧澤 楓香
(水泳)
《第13回かながわスポ水泳大会》
・女子100m自由形 18～25歳区分 1位



●曾宮 桜良(水泳)
《神奈川県短水路学童学年別水泳競技大会》
・6年生女子 50mバタフライ 1位



●土志田 旬(水泳)

《神奈川県短水路学童学年別水泳競技大会》
・6年生男子 50mバタフライ 1位



●田村 遙香(陸上競技)

《令和6年度関東高等学校陸上競技大会》
・女子800m 1位
・女子1500m 1位



●織田 和雄

(テニス)

《第74回神奈川県テニス選手権大会》
・男子80歳以上シングルス 優勝



●加賀美 健一

(テニス)

《第74回神奈川県テニス選手権大会》
・男子40歳以上ダブルス 優勝



●向谷 茉耶(なぎなた)
《令和6年度神奈川県民体育なぎなた大会兼第71回神奈川県なぎなた大会》
・試合競技 一般女子団体の部 優勝

●寺崎 陽子
(バドミントン)
《ゆめかながわシニアフェスタかながわシニアスポーツフェスタ2024 令和6年度神奈川県シニアバドミントン選手権大会》
・40歳以上混合ダブルス 優勝



●黒川 正人

(スキー)

《第79回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会 神奈川県選考会》
・成年男子B 大回転 1位



●林田 優希

(スキー)

《第52回神奈川県高等学校スキー大会兼関東・全国高等学校スキー大会県予選会》
・女子 大回転 1位



●村越 博志(居合道)

《第42回無双直傳英信流居合道関東大会》
・五段の部 優勝

●芋生 信一(居合道)

《第48回全日本居合道関東地区連盟大会》
・五段の部 準優勝
《第32回全日本居合道段別個人競技大会》
・男子五段の部 3位

●根本 香織(居合道)

《第48回全日本居合道関東地区連盟大会》
・六段の部 準優勝
《第32回全日本居合道段別個人競技大会》
・女子六段の部 準優勝

体育功労賞

●石川 哲也(鎌倉柔道協会)

平成5年、市民柔道家の合同強化練習会として錬成会を立ち上げ、選手の指導育成に努められました。平成21年から令和5年までは同協会の理事長および鎌倉市スポーツ協会の理事、常任理事として、鎌倉市のスポーツ振興に多大な貢献をされました。

●川端 隆

(鎌倉市サッカー協会)

平成14年、息子さんが所属する少年サッカーチームにコーチとして入団、平成15年に少年委員、平成20年にチーム監督、平成23年にチーム代表に就任、現在



《第42回無双直傳英信流居合道関東大会》
・六段の部 優勝

●安齊海

(居合道)

《第48回全日本居合道
関東地区連盟大会》

・初段の部 優勝

《第42回無双直傳英信流居合道関東大会》
・初段の部 優勝



●田路幸子

(太極拳)

《第31回神奈川県武術
太極拳選手権大会》

・呉式太極拳 女子
の部 1位



●高橋侑里

(ボウリング)

《神奈川県ボウリング
協会 第22回ジュニア
競技大会》

・18歳以下高校生女子の部 優勝



●杉山くるみ

(ボウリング)

《第56回宮様チャリテ
ィーボウリング大会》

・一般女子の部 優勝



●浅野美紀

(空手道)

《第62回神奈川県青少
年武道錬成大会(空手
道)》

・小学5・6年女子形 優勝

《第24回全日本少年少女空手道選手権大
会》

・小学6年女子個人形 準優勝

《第13回関東少年少女空手道選手権大会》
・小学6年女子個人形 優勝

《第4回全日本少年少女空手道選抜大会》
・小学6年女子個人形 準優勝



●村松燈和

(空手道)

《第16回神奈川県春季
少年少女空手道選手権
大会》

・小学2年男子組手 優勝

《第4回全日本少年少女空手道選抜大会》
・小学2年男子組手 3位



●藤田渚乃香

(空手道)

《第30回神奈川県少年
少女空手道選手権大
会》

・小学1年女子組手 優勝



●村松昊空

(空手道)

《第30回神奈川県少年
少女空手道選手権大
会》

・幼稚園年長男子組手 優勝



優秀団体賞

●鎌倉ローンテニス

倶楽部

《第46回神奈川県
クラブ対抗戦》

・優勝(連覇)



●鎌倉市女子4人チーム

(ボウリング)

《神奈川県ボウリング協会第11回市町村
対抗競技大会》

・女子4人チームの部 優勝



鎌倉市
スポーツ協会の
加盟競技団体紹介

鎌倉市スポーツ協会は、
原則として鎌倉市内でその
競技を統括して活動するア
マチュア競技団体により構
成されています。

現在、31種類の競技団体が
加盟していますが、これ
らの競技団体では市内の競
技大会・教室・練習会等の
運営を始め、審査会、検定
会や指導者・審判講習会な
どの実施、さらに市外大会
等への選手派遣などなど多
岐に渡る活動を展開してい
ます。こうした取り組みに
よりジュニアからシニア層
まで幅広く市民に対しス
ポーツへの参加機会を提供
して各競技の振興を図ると
ともに、市内で活動する競
技者が高い目標をもってス
ポーツを続けられるよう、
鎌倉市のスポーツ環境を支
える一翼を担っています。

加盟競技団体を、競技分
野ごとに紹介いたします。
(団体名の「鎌倉」「鎌倉市」は省略)

陸上・水泳

- 水泳協会
- 陸上競技協会

球技等

- 野球協会
- 卓球協会
- バレーボール協会
- ソフトテニス協会
- テニス協会
- バスケットボール協会
- バドミントン協会
- サッカー協会
- ソフトボール協会
- ラグビーフットボール協会
- ゴルフ協会
- ボウリング協会

武道・格闘技

- 柔道協会
- 剣道連盟
- 相撲連盟
- 弓道協会
- なぎなた連盟
- フェンシング協会
- 合気道連盟
- 少林寺拳法協会
- 居合道協会
- 太極拳協会
- テコンドー協会
- 空手道連盟

その他

- スキー協会
- クレー射撃協会
- 山岳協会
- ダンススポーツ連盟
- パワーリフティング協会



